

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900519
事業所名	グループホームほのぼの広場

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 保育園のとの交流は継続があり、利用者の楽しみである。中学生の職場体験の受け入れ、体操・運動ボランティアの受け入れ等、絵貴族的な取り組みは多い。近隣からは季節野菜の到来物が多数ある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 年6回の会議開催がある。運営報告を主に、意見交換を行い、意見や提案をもらっている。ホームの困りごと相談、地域の高齢者問題協議等、話し合いの場としての活用もある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市役所担当者、地域包括支援センターの運営推進会議参加が叶い、ホーム理解を進めている。市担当部署とは、ホーム運営に関わる報告や相談を通じ連携している。特に困難事例の相談では、適切に助言や指導を仰ぎ、運営に反映させている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会（敬老会、クリスマス会）開催時には多数の参加があり、家族同士の横のつながりで話し合いができています。面会も多く、家族と直接話す機会が多い。聴取した意見や提案、希望等は職員周知で運営や支援に反映させている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○	○	○		